

ふくおかの経済

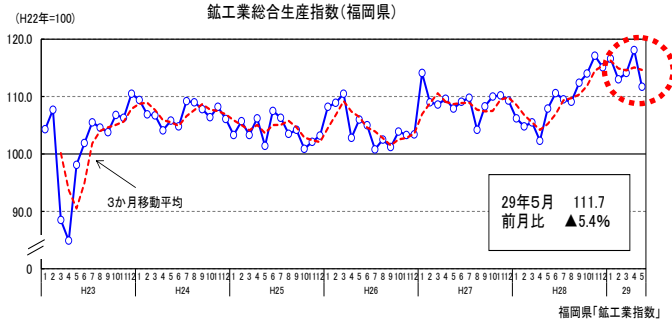
平成29年7月号



生産

生産は高水準で推移している

5月の生産指数は、輸送機械工業などが低下し、前月比で3か月ぶりの低下となりましたが、水準としては高い状況が続いています。

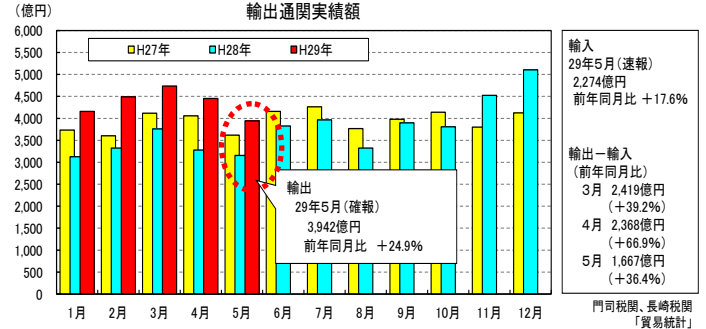


鉱工業生産指数は、平成22年の生産額を100として、その変化を表しています。

貿易

輸出は増加、輸入は緩やかに回復

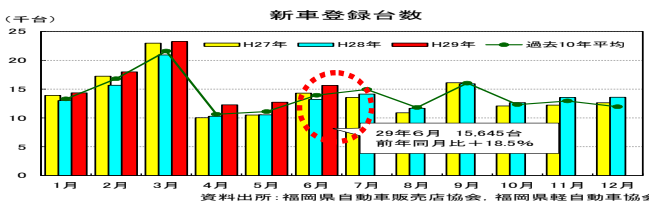
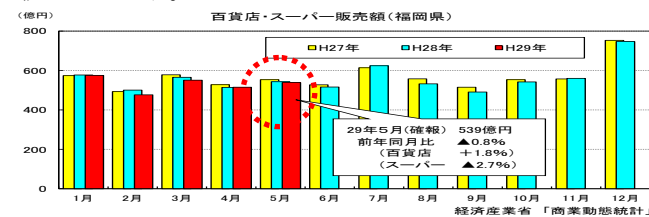
5月の輸出は、米国向けの自動車や香港向けの半導体等電子部品などが増加したことから、7か月連続で前年同月を上回りました。



消費

緩やかに回復している

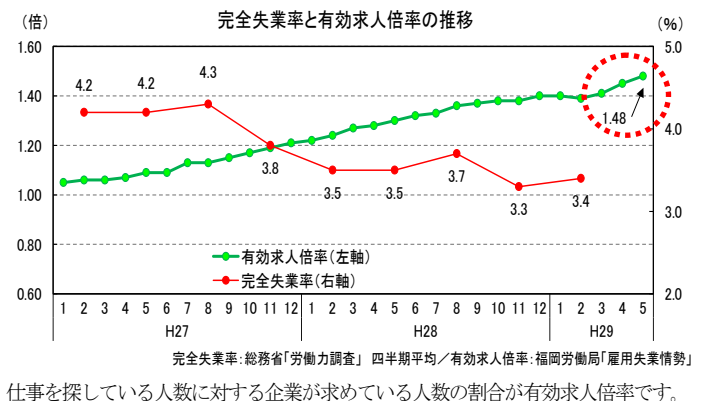
5月の百貨店・スーパー販売額は、婦人服等の衣料品や飲食料品などが低下したことから、2か月ぶりに前年同月を下回りました。新車登録台数は前年を上回る状況が続いています。



雇用

着実に改善が進んでいる

5月の有効求人倍率は1.48倍で、昭和38年の統計開始以来、過去最高を更新しました。



仕事を探している人数に対する企業が求めている人数の割合が有効求人倍率です。

今月のトピック ふくおかの若い女性は災害ボランティアに積極的 ～平成28年社会生活基本調査結果～

「災害に関係した活動」の行動者率は、全国2位

ボランティア活動のうち「災害に関係した活動」の行動者率は、平成28年熊本地震の発生した九州地方で高くなっており、本県の行動者率は2.6%で全国2位となっています。(表1) 特に、15～24歳の女性の行動者率が高く、全国(1.6%)と比較しても突出しており、人助けに積極的に行動していることが伺えます。(図1)

「スポーツ観戦」の行動者率は、全国3位

趣味・娯楽のうち「スポーツ観戦(テレビ、スマートフォンなどは除く)」の行動者率は、26.1%で全国3位となっています。(表2) 野球、サッカー、相撲、ラグビーなど、身近にスポーツ観戦ができる環境に恵まれていることが、ひとつの要因と考えられます。

表1 「災害に関係した活動」の都道府県別行動者率

順位	都道府県	行動者率(%)
1	熊本県	8.4
2	福岡県	2.6
3	岩手県	2.4
4	山梨県	2.3
5	佐賀県	2.2
	宮崎県	2.2
	全国平均	1.5

図1 「災害に関係した活動」の男女、年齢階層別行動者率

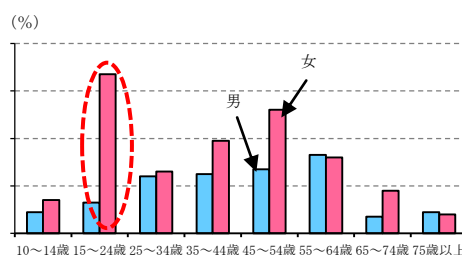


表2 「スポーツ観戦」の都道府県別行動者率

順位	都道府県	行動者率(%)
1	広島県	32.9
2	宮城県	26.4
3	福岡県	26.1
4	神奈川県	25.3
5	北海道	24.6
	全国平均	21.5

「社会生活基本調査」は、生活時間の配分や自由時間における主な活動を調査したもののじゃ。



※ 行動者率とは、過去1年間に該当する種類の活動を行った人の割合(%)

詳しくお知りになりたい方は、福岡県HPの「ふくおかデータウェブ」をご覧ください。